

# レミケード療法【外来用】

## 【内科】100【潰瘍性大腸炎】

### (第 コース目)

\*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印
身長: cm	体重: kg
体表面積: m <sup>2</sup>	Cr: mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 週ごとを1コースとする

Day	1	~
施行日	/	
レミケード	↓	

■投与タイムテーブル

投与時間	投与内容	所要時間
10時	ポララミン注 5mg 生食 100mL	30分
10時30分	●レミケード【 】mg 生食 500mL	120分
12時30分	生食 50mL	10分フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
レミケード	5mg/kg

■注意・確認事項

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- 3回分は入院で施行(初回、2週後、6週後)
- 投与開始の30分はゆっくり投与する。問題がなければ徐々にスピードを上げる
- Infusion Reactionの発現に注意すること(発熱・血圧低下・アナフィラキシー様症状など)

■溶解時の注意事項

- バイアルを回転させながら緩やかに溶解し、溶解後は5分静置すること
- 注射針は22Gを使用すること

入力 薬剤師	看護師	看護師